

観光振興と 地方創生



わが国の経済は現状、回復基調にあるものの、急速な少子高齢化の進展による国内マーケットの縮小や労働人口の減少、これらに伴う地域経済社会の衰退という構造的な課題を抱えている。こうした現状を打破していくために、官民の垣根を越えて「地方創生」への取り組みが本格化しており、中でも観光産業への期待がかつてないほど大きくなっている。観光は関連する産業の裾野が広く、地域内外の需要の拡大や雇用機会の創出など、地域に大きな経済効果をもたらすばかりでなく、伝統の継承や文化の創造など、地域社会の価値向上に重要な役割を果たす。

今回の特集では「観光振興と地方創生」として、観光を軸に地方再生のあり方を考察した論文を3本取り上げた。

観光産業の振興による地方創生
～インバウンドマーケット拡大を
起爆剤とした観光振興～

岡村 篤

01

観光立国実現に向けた
インバウンド観光の課題と
方向性

高橋 潤一

02

全国各地に広がる
自転車観光振興

宮内 忍

03